



竜洋海洋公園工区の防潮堤の様子（ドローンで空撮）

海岸防潮堤の整備を進めています。



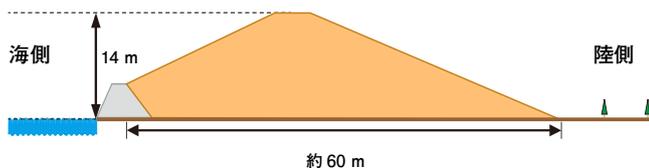
磐田市では、平成26年度から地震に伴う津波から市民の安全を確保するため、市の海岸（約11km）に海岸防潮堤の整備を進めています。

現在の様子



①太田川右岸工区

平成 26 年度から工事を開始し、平成 29 年度に完成しました。完成延長は約 0.3 キロメートルです。この工区は全て市が施工しました。



空からわたを見てみよう！

左の 3 枚の写真を専用アプリ「AR ラボ」で撮影すると、ドローンで空撮した防潮堤の動画をご覧いただけます。

(AR 動画の利用方法は 2 ページ参照)



市が県と連携して整備を進める防潮堤の高さは、静岡県第 4 次地震被害想定で市内の最大津波高である 12メートルに、せり上がり分 2メートルを考慮した海抜 14メートルです。

各工区はそれぞれの地形などを踏まえて建設しているため、防潮堤の形や施工方法が異なっています（イメージ図を左に掲載）。



海岸防災林工区の整備

海岸防災林工区の整備は、これまで松が枯れて防災林の機能を果たせない区域に限られていましたが、今年 1 月に県と国の協

本年度は、新たに海岸防災林工区における松枯れしていない区域の整備や、海岸保全工区の整備基本設計などを行うための費用を、市議会 9 月定例会の一般会計補正予算案に計上しました。可決後は市民の理解を得ながら、1 日でも早い完成を目指して整備を進めていく予定です。

1日でも早い

完成を目指します



危機管理課
鈴木 章文 (あきひさ)



③ 竜洋海洋公園工区

海岸保全工区

■■■■ 昨年度までに完成している場所

■■■■ 本年度に完成または 2020 年 3 月までに完成を予定している場所

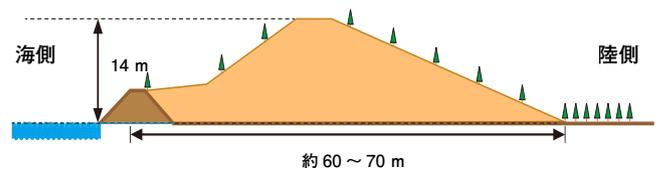
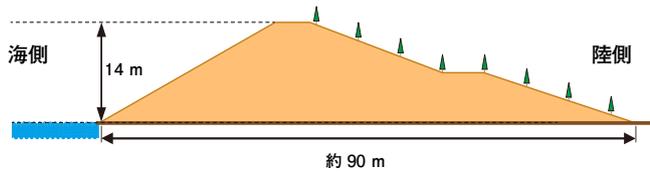


③ 竜洋海洋公園工区

② 海岸防災林工区

昨年度末までに約 0.6 キロメートルが完成しています。本年度は、一部区間において防潮堤の建設に必要な用地を確保するために、池の一部を埋め立てる工事を施工しています。

昨年度末までに約 0.6 キロメートルが完成しています。本年度は、松枯れ区域において、盛土工事を約 0.8 キロメートル施工しています。



海岸保全工区は、防潮堤の整備予定地が民間企業などの所有地に近接し、官有地の狭い箇所があります。このため、今後は施工方法などについてさまざまな検証を行い、防潮堤の図面や仕様、工事費の概算を作成する基本設計を行う予定です。

✓ 海岸保全工区の整備



▲整備予定箇所は②海岸防災林工区の東端（黄枠で表示）

議により、松が枯れていない区域でも、機能の維持など一定要件を満たせば防潮堤の整備が可能となりました。
これを受け、市と県が連携し、モデル事業として、松が枯れていない防災林のうち、本年度は福田地区の約 350メートルの松の伐採と約 50メートルの盛土工事を予定しています。